

法被で祭りをハッピーに！

テッド・イベール、法被姿で梅田ゆかた祭を盛り上げます！

グランフロント大阪では2022年7月11日(月)～8月16日(火)の期間中、うめきた広場のアートオブジェ『テッド・イベール』に、夏の特別装飾を施します。

『テッド・イベール』とは、フランスの現代美術家ファブリス・イベールによる緑色の熊の形をした高さ3.5mの巨大アート作品。2018年にグランフロント大阪まちびらき5周年の記念イベントで設置されて以来、梅田のシンボルとして来街者から親しまれています。

これまで、施設の催事や季節に合わせた装飾を9回実施し、来街者のみならず、SNS上でも「かわいい!」「会いに行きたい!」など多くの方々より反響をいただきました。

10回目となる今回の装飾は、2022年7月11日(月)～8月10日(水)に開催される「梅田ゆかた祭2022」に合わせてスタートし、“お祭り”をイメージした法被や鉢巻きの装飾で同催事を盛り上げます。今年で9回目の開催となる「梅田ゆかた祭2022」は“ゆかたであいたい”をテーマに来街者、地域の方々が何かと“出会える”きっかけづくりを目指し、まちあるきを楽しめる様々なコンテンツを展開します。3年ぶりの開催となる「梅田ゆかた祭2022」、そして夏の装いの『テッド・イベール』に会いに、是非お越しください。

なお、今後も「まちの風物詩」として『テッド・イベール』装飾を定期的に予定しております。今後とも『テッド・イベール』の着こなしにご注目ください。

概要

■グランフロント大阪『テッド・イベール』特別装飾2022～Summer～

期 間： 2022年7月11日(月)15時～8月16日(火) ※開始時間は前後する場合がございます

場 所： グランフロント大阪うめきた広場 水景 (大阪市北区大深町4-1)

内 容： お祭りをイメージした法被・鉢巻き、風鈴の装飾

■装飾デザイン (※イメージ図につき、実際の展示とは一部異なる場合がございます)

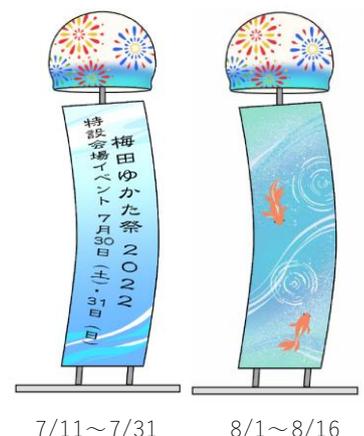
▼全体イメージ



▼法被イメージ



▼風鈴イメージ



7/11～7/31

8/1～8/16

※次頁以降、「梅田ゆかた祭2022」及び『テッド・イベール』作品情報を記載しております。

参考情報 第9回「梅田ゆかた祭 2022」～ゆかたであいたい～

主催：梅田ゆかた祭実行委員会

期間：2022年7月11日（月）～8月10日（水）

メインイベントは7月30日（土）、31日（日）の2日間

場所：(1) メインイベント会場

阪急茶屋町会場、グランフロント大阪会場、
大阪ステーションシティ会場、そねちか・ダイヤモンド地区会場、CAFÉ ONthe ドーチカ会場

(2) ゆかたでおもてなし/ゆかた着用者割引サービスなど
梅田周辺の商業施設 25 施設、店舗 76 店舗



① グランフロント大阪会場 夏の手ぬぐい特別装飾

期間：7月11日（月）～7月31日（日）

ライトアップ時間は期間中の 17:00～24:00

場所：うめきた広場、せせらぎテラス

更にメインイベント日（30・31日）は、ピアスタンドも登場する他、
水際に腰掛けて日本の夏を味わう納涼スペースをお楽しみ頂けます。



▲手ぬぐい装飾イメージ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



和文化の継承をテーマに「大阪浪華本染め」を使用。
手ぬぐい反物は、製作時に生じる染めの乱れで商品に
できない反物を再利用します。

② グランフロント大阪会場 イベント

■ 夕涼みライブ & ハイパー縁側 @ 梅田ゆかた祭（トークセッション）

日時：7月30日（土）、31日（日）15:00～21:00

・夕涼みライブ

うめきた広場にて MUSIC BUSKER、柴島高校和太鼓部、民族衣裳文化普及協会
による和を感じる演目やライブステージをお楽しみ頂けます。



▲過去の和太鼓演舞の様子

・ハイパー縁側 @ 梅田ゆかた祭

水辺で涼みながら、和文化・まちづくり・SDGs をテーマにしたトークセッションを
展開。大阪・梅田で「働く・暮らす」様々なゲストをお招き致します。

[テーマ]・ビールから世の中を豊かにしたいと思っている男の話

- ・広場をつくる～ベンチは街のおもてなし～
- ・地域×若者
- ・街を動かす～うめきた広場から音楽カルチャーを創る～ 等

■ 自分だけのゆかた柄手ぬぐいが作れる「ぺたぺたゆかたきぶん」

日時：7月30日（土）、31日（日）11:00～19:00

参加費：1キット 500円（税込）先着2,000名様まで

参加方法：① ゆかた柄手ぬぐいを購入

② 梅田エリアの6カ所のスタンプ設置場所で
限定スタンプを押して、手ぬぐいをつくる

③ 自分だけのゆかた柄手ぬぐいが完成

スタンプは和&梅田をテーマに、
北区の幼稚園の子供たちと一緒に作りました。



▲（左）スタンプ作成時の様子 （右）ベースの手ぬぐい

■ ギネス世界記録に挑戦！10万枚の感謝状

日時：7月31日（日）17:30頃

北区長・放送芸術学院専門学校の学生・ゲストにより、感謝をキーワード
にしたギネス世界記録への挑戦について PR します。感謝の気持ちを伝え
合うことで、たくさんの笑顔が広がり、感謝で溢れるまち“北区”を世界に
発信します。



※最新情報は以下特設ホームページ・SNS より、ご確認ください。スケジュールは予告なく変更となる場合がございます。

特設 HP《<https://umeda-connect.jp/yukata/matsuri2022/>》・SNS(Facebook, Twitter, Instagram)《 @umeda_connect 》

参考情報 『テッド・イベール』 及び 作者プロフィール

2018年4月、グランフロント大阪 5周年催事「GRAND FRONT OSAKA GRAND THANKS! 5th Anniversary ART SCRAMBLE『GRAND ART FES』」でやってきた『テッド・イベール』。まちを見守り続け、今年で5年目を迎えました。

■作品名

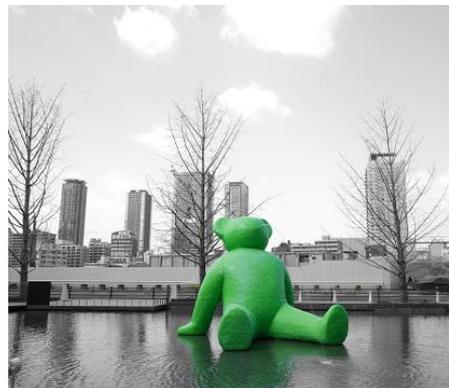
テッド・イベール (愛称: クール) Ted Hyber -Cool-

2018年 W4250XD3320XH3500mm

■解説

フランスを代表する現代アーティスト、ファブリス・イベールの作品にはいくつかのキャラクターが登場します。『テッド・イベール』もその中の一つで、特に熊(テディ・ベアー)はファブリスが好んで使うモチーフです。緑色は自然と人間の関係について提案し続けるファブリスの姿勢をあらわしており、彼の分身のような存在です。ここを通る方々に、水辺の楽しさを感じていただく役割を担っています。

梅田のフレンドリーなシンボルとして、末永くかわいがってください。



■マップ

『テッド・イベール』はうめきた広場水景内に設置されています。



【PHOTO SPOT】

ぜひ、いろんな時間帯・アングルで撮影してみてください♪

手乗りイベール



夜景とイベール
(大階段より)



夕焼けとイベール



下からイベール
(うめきた広場 B1Fより)

■作者プロフィール



ファブリス・イベール (Fabrice Hyber)

1961年、フランス生まれ。フランスのコンテンポラリーアート界の鬼才。1997年第47回ベニス・ビエンナーレで、フランス館をテレビ局として機能させ、ビエンナーレで起こるすべての出来事を作品の中に取り込むという斬新なアイデアを発表、当時最年少で金獅子賞を受賞。2000年を記念し、凱旋門に環境保護をテーマとする作品「時の変化」を制作。2007年にパリの中心地のアート・ベース Le Laboratoire で、科学者とのコラボレートによる「Food for Thought展」が開催され、大きな話題となった。

日本では、2001年にワタリウム美術館で個展を開いたほか、2005年に新国立劇場で行われた、振付師アンジュラン・プレルジョカージュのバレエ『Les 4 saisons (四季)』の舞台美術と衣装を手がけた他、2006年の『大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ』にも出品。絵画、造形、マルチメディア、インスタレーションなどさまざまな手法を巧みに用い、奇抜なコンセプトで毎回鑑賞者を驚かせる現代美術作家である

参考情報 『テッド・イベール』 過去装飾事例

過去 9 回特別装飾を実施。この度の特別装飾が 10 回目となります。

【2018 年】

▼グランフロント大阪催事
「Grand Wish Christmas」特別装飾



【2019 年】

▼ラグーマン装飾
(ラグビーワールドカップ開催時期)



▼グランフロント大阪催事
「Grand Wish Christmas」特別装飾



【2020 年】

▼グランフロント大阪催事
「春がキタ！うめきた場所」特別装飾



▼グランフロント大阪催事
「Grand Wish Christmas」特別装飾



【2021 年】

▼春の特別装飾



▼夏の特別装飾



▼グランフロント大阪催事
「Grand Wish Christmas」特別装飾



【2022 年】

▼グランフロント大阪催事
「春がキタ！うめきた場所～番外編～」特別装飾

